

米金融対策法が成立

下院可決、大統領が署名

危機打開へ公的資金75兆円

【ワシントン3日共同＝杉本一朗】米下院本会議は三日、金融危機対策として最大七千億ドル（約七十五兆円）の公的資金で不良資産を買い取るための緊急経済安定化法案の修正案を賛成二六三、反対一七一の賛成多数で可決した。上院は一日に同修正案を可決済み。ブッシュ大統領は三日署名し、法律が成立した。サブプライム住宅ローン問題による危機への対応は、前例のない巨額公的資金を使って打開を目指す新たな段階に入る。

米政府は四十五日以内に具体的な指針を策定し、サブプライム関連の証券化商品など不良資産の金融機関からの買い取りを、年内にも始める。ブッシュ大統領は声明で「われわれの経済を脅かしている信用収縮を和らげる断固たる行動とな

る」と述べ、金融不安の解消に期待を表明。しかし対策の効果が不透明な上、危機沈静化には一定の時間が見込まれ、米景気と世界経済には正念場が続きそうだ。

下院は九月二十九日、当初法案を共和党を中心とした反対で否決。世界的な市場動揺の引き金になった。国際的な注目を集める中、一転して今回は修正案を受け入れた。前回反対した下院議員の一部は、預金保護の上限引き上げや税制優遇拡充などを盛り込んで金融機関の救済色を薄めたことを評価。金融機関へ適用する時価会計の一部緩和で公的資金を抑制できる可能性も高まり、修正案の支持に回った。



3日、緊急経済安定化法案の可決を受け、ホワイトハウスで声明を発表するブッシュ大統領
(ロイター＝共同)

法律は最大七千億ドルの公的資金枠のうち、まず二千五百億ドルを支出し、大統領判断で一千億ドルを追加できる。残り三千五百億ドルはあらためて議会が承認する。公的資金投入を監視する委員会設置や議会がチェックする仕組みも盛り込んだ。



電子速報版

2008年10月4日(土)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2008
Yamagata Shimbun

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞をご覧ください。